



水の見張り番(集中監視センター)

集中監視センターは、平成三年三月旧上間ポンプ場を改修して設置され、那覇市の水道施設全体の水の流れを監視できるようになっています。建物内には情報処理装置、中央監視盤、

電機等があり、建物外には気象観測装置が設置され、気温、湿度、風向、風速、雨量の観測を行っています。センターと各配水池、ポンプ場等の

間は、NTT回線を利用して連絡され、センターでは市内各施設の状態を常時監視し、各種情報の詳細監視、日報、月報作成や機器等の運転状況を記録しています。



水道用語 メモ1

配水池

給水区域の需要量に応じて適切な配水を行うために、浄水を一時貯える池(タンク)

一般的には、防水工を施した鉄筋コンクリート造のもので、外部からの汚染を防止するため覆蓋(ふうがい)され、地下又は半地下式が多いが、那覇市は高床式となっている。